

地域とともにある 学校づくり 学校支援 だより

令和8年8月発行 上田市教育委員会 学校支援プロジェクト会議

6月と7月に開催した学校支援プロジェクト事業の概要をお知らせします。どちらも大変有意義な会でした。各校、各地域の「地域学校協働活動」の参考になれば幸いです。

① コミュニティルーム見学会

6月25日(木)2時間目の休み時間に、傍陽小学校のコミュニティルーム見学会を開催しました。傍陽小のボランティアの方々に迎えられ、市内のボランティア、教職員等34名が参加しました。

- ・傍陽小学校のコミュニティルームの名称は「そえひホール」。地域の人々の居場所です。
- ・2時間目の休み時間には「ふれあいひろば」が開催され、図工室、体育館等さまざまな場所で地域の人と子どもたちが触れ合います。



校庭でいっしょにサッカー



一輪車乗りを応援



図工室では皿回し、筒けん、折り紙等



そえひホールで手芸を楽しむボランティア



懇談会

見学後に、傍陽小学校のボランティアの方々と懇談をしました。参加者から「人集めの工夫は？」「遊び道具はどのように購入しているか」等質問が出され活発な意見交換の場になりました。

アンケートから

- ・学校の中に地域が活着していると感しました。
- ・コミュニティルーム（ふれあいひろば）を中心に、学校・地域・子どもたちの良い関係性が築かれ素晴らしい。地域で子どもを育てていることに感動しました。
- ・手芸クラブで大人が楽しむ姿も素敵だと思いました。ボランティア自身が楽しみながら生き生きと活動している様子が伝わりました。

見学会後

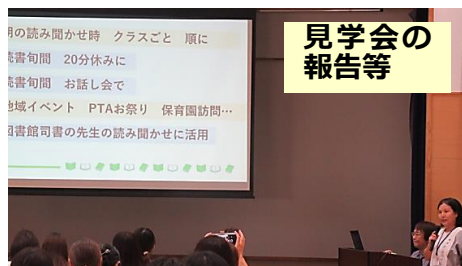
- ・自校に帰って、仲間と見学会の様子を共有しました。

傍陽小のボランティアから

- ・絆が強くなりました。これからも頑張っていこうという気持ちになりました。

②読み聞かせボランティア交流会

7月22日(水)、西部公民館で「読み聞かせボランティア交流会」を開催しました。
小中学校の読み聞かせボランティアや学校図書館司書の方々、79名(19校)が参加しました。
「大型絵本の活用の事例発表」「昨年度の見学会の報告」「読書旬間の取組事例発表」
「大型絵本や朗読の実演」「グループトーク」等、実行委員の企画による多彩なプログラムが
実施され互いの活動を学び合う有意義な時間になりました。
開会前と閉会後の時間には、(株)バリューブックスによるブックギフト事業も実施されました。

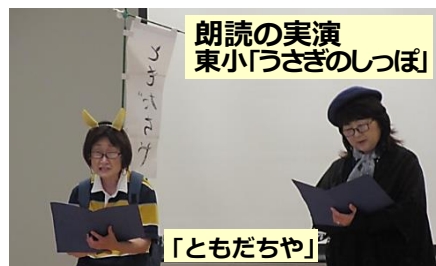


見学会の
報告等



大型絵本の実演
北小「このゆびとまれ」

「めつきらもつきらどーんどん」



朗読の実演
東小「うさぎのしっぽ」

「ともだちや」

感想

・事例発表、大変参考になりました。自分の学校でも取り入れられたら素敵だと思いました。

・実演、面白かったです。引き付けられました。
・いろいろな伝え方があると参考になりました。
・他校の発表を見る機会がないので楽しかったです。



読書旬間の取組事例紹介

学校図書館では、
児童・生徒が図書館に
足を運んでくれるよう
季節感のある掲示物、
図書館キャラクターの
作成、クイズ等、楽し
い企画をしています。



小グループに分かれて情報交換

感想

・図書館司書の方々の工夫、ワクワクしました。子どもたちの心に残るだろうなと思いました。

・楽しんで活動されている方が多くて、グループトークが大変楽しい時間になりました。読み聞かせのやり方がいろいろあって勉強になりました。

アンケートから

・大変有意義な会でした。新しい出会いをいただきました。来年も楽しみにしています。
・もっともとお話ししたかったです。出席して良かったと思いました。
・皆さんの熱い思いが感じられ素晴らしい地域で子育てさせていただいていると感動しました。

・他校の実践を自校で取り入れるのは難しいこともありますが、たくさんの方々の思いに触れて励みになりました。課題も多いですが、これからも声を掛け合い、頑張ろうと思いました。
・情報交換できたことを持ち帰り、自校のグループで話し合ってみたいと思いました。
・日々の活動に加え、イベント、予算のこと、仲間集めのことなど大変参考になりました。

本紙を最後までお読みくださりありがとうございます。

- ★他校の活動を見学したい！
- ★他校のボラと交流したい！
- ★自校で研修をしたい！
- ★コミュニティスクール

学校支援についての出前講座を聞きたい。

生涯学習係に
御相談ください

★お問合せ先

生涯学習・文化財課

☎ 0268-23-6370

メール

shogaku@city.ueda.nagano.jp



学校支援関係の
市のHP ↑